

せんなんネットワーク

第120号

発行：みやぎ地域づくり団体協議会仙南支部

仙南の地域おこし協力隊集結！～地域おこし協力隊通信 Vol. 5～

地域おこし協力隊制度とは

「地域おこし協力隊」とは、人口減少や高齢化などに悩む地方において、地域外の方を積極的に受け入れ、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や住民生活の支援など「地域協力活動」を行ってもらい、その地域への定住・定着を図る取組で、意欲のある都市住民の方に、地域を変える力になっていただき、地域力の維持・強化を図る制度です。

仙南地域のうち2市4町では、計32名の地域おこし協力隊員が活動しています。（8月末現在）

仙南圏域地域おこし協力隊交流会開催！

大河原地方振興事務所では8月30日（木）、白石市移住交流サポートセンター「109-one」を会場に、仙南圏域地域おこし協力隊交流会を開催し、仙南地域の市町から11名の参加がありました。

会では、2グループに分かれての情報交換があり、自身の活動内容の紹介や活動における魅力、課題や悩みなどについて活発に話し合いが行われました。



参加者からは「他の市町の協力隊と悩みが共有でき、貴重な経験だった」「市町を越えた横の繋がりができた。今後は、お互いに情報交換や活動のPRを行っていきたい」といった声が聞かれるなど、今後の活動の参考になった様子でした。

会員活動紹介

ブナの森を見せていただきました

NPO法人蔵王のブナと水を守る会

8月に事務局では、「NPO法人蔵王のブナと水を守る会」の活動を見学してきました。同会は、「蔵王連峰の残り少ない落葉広葉樹林の伐採を止める」「植林活動によって森の復元を行う」ことを目的に活動している団体です。

平成29年には緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞している当団体。どんな活動をしているのでしょうか。

南蔵王の森の中を進んでまず案内いただいたのが、この丸太小屋。会員の皆さんの手作りです。会員以外の方も活用可能で、寝袋も用意されており、宿泊等でぜひご利用くださいとのことでした。



次に「彩遊の森」「リスの森」「アナグマの森」3つの自然観察路を見学しました。

「リスの森」にあるのがツリーハウス。こちらは、子ども達に大人気とのこと、まるで秘密基地のようでした。周りには、ターザンロープや平均台など自然を活用した遊具もたくさんあり、私も楽しんでしまいました。

森を歩いていると次にアルファベットと番号がついた木が。こちらは同会のマイツリーという制度で、植林地内にある樹木の一本を自分の木として登録することで、森の復元活動に参加できるものです。アルファベットと番号は、申込者が自分の木を識別するためのものでした。



どの自然観察路にも樹木や花々が生き茂り、自然を満喫することができました。驚くことに、この森林に生き茂る樹木は、同会の会員や、同会主催の植林祭で一般の方々が植えたものとのことでした。

同会では、森づくりの技術を次世代に引き継ぐ「森の教室」のほか、キャンプや自然を体験するイベントなど、さまざまな行事を開催しています。また、一般の方でもトレッキングや自然観察を楽しむことができますので、ぜひ足を運んでみてください。

NPO法人蔵王のブナと水を守る会HP：<http://www.zao.org/>

同会は、川崎町の資源・恵みを活かした、維持可能な環境に優しい生活の体験及び普及事業や地域資源循環型社会の構築に寄与する事業に取り組まれています。

東日本大震災後は再生可能な自然エネルギーをいかした活動に力を入れており、平成25年度に第1号発電所として町内に木製の水車を建設し、夜間の安全のための防犯灯や年末年始のイルミネーションに電力を供給しています。



第1号水車と
イルミネーションの様子

現在、同会では平成31年3月の完成を目途に、2か年計画で第2号発電所の建設事業を進めており、規模を拡大した上で、発電はもとより、粉挽きもできる水車を建設し、地域おこしの一貫としておいしい蕎麦を提供したいとのことです。

また、同会では「いかす会ミニ水力基金」を設立し、平成30年12月31日まで寄付金を募集しています。詳しくは下記URL（同会HP）をご覧ください。

<https://www.kawasaki-shigen.jp/ミニ水力発電所事業/>

2号水車の概要		<ul style="list-style-type: none"> • 水車の直径3.1m • 発電最大0.84kw • 挽き臼：1基 (そば粉用) • 搗き臼：1基 (精米、製粉)
---------	--	--

仙南支部委員会開催

今年度事業について意見が交わされました

7月20日(金)に宮城県大河原合同庁舎でみやぎ地域づくり団体協議会仙南支部委員会を開催し、平成29年度事業実績及び収支決算報告、平成30年度の事業計画等について協議を行いました。

今年度事業計画では、支部交流会を10～11月頃に開催することが承認されました。内容については、「地域おこし協力隊の方々を入れた形で開催したい」という菊地支部長からのご意見を踏まえ、視察等も含め、多くの会員の皆様に参加していただけるような形で開催したいと考えております。

また、支部委員会終了後、出席者の方々に情報交換を行い、民間委員から所属団体の活動報告、各市町からは、それぞれのまちづくり施策など、地域活性化に向けた取組などを紹介いただきました。

お知らせ

地域づくり団体全国研修交流会福島大会のお知らせ

平成30年11月16日～18日に福島県で、標記大会が開催されます。
参加募集期間は10月15日(月)までとなっております。全国の地域づくり団体の方々と交流する機会ですので、関心のある方はぜひ御参加ください。

○内容

11月16日 午後 Jヴィレッジ視察, 全体交流会
17日 午前 全体会
午後 分科会(県内11会場)
18日 午前 分科会(同上)

詳しい内容はこちらから <https://fukushimataikai.jp/>



○お問い合わせ

(株)郡中トラベル

Web: <https://fukushimataikai.jp/>

FAX: 024-953-7085

メール: info@fukushimataikai.jp

電話: 024-953-4887

住所: 〒963-0101 福島県郡山市安積町日出山1-142-1

○お申込み方法

Web, FAX, メール又は郵送にて上記まで直接お申し込みください。

事務局からのお知らせ

情報提供にご協力をお願いします

仙南支部では、地域づくりに関するイベントや参加者募集など、皆さまからいただいた情報を支部ホームページに随時掲載します。また、チラシ等がありましたら、大河原合同庁舎内をはじめ、管内の集客施設等に設置させていただきます。PRしたい情報がありましたら、下記の宛先までお送りください。皆さまからの情報提供をお待ちしております。

会員訪問を実施しています

仙南支部事務局では、会員の皆様の活動状況等についてお伺いするため、会員訪問を実施しています。訪問の際は、事務局から皆様に連絡させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本紙についてのご意見や、当支部についてのご意見・ご要望等ありましたら、こちらまでお寄せください。

《みやぎ地域づくり団体協議会仙南支部事務局》

宮城県大河原地方振興事務所 地方振興部 商工・振興第一班

〒989-1243 宮城県柴田郡大河原町字南 129-1

電話 0224-53-3199 FAX 0224-53-3076

e-mail oksinbk@pref.miyagi.lg.jp

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-e/tiikidukuriindex.html>